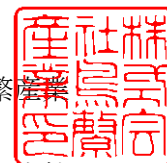


2020年6月4日

お客様へ

アクアサニター（微酸性電解水）の安全性と有効性について

株式会社鳥繁産業



昨今のニュースで話題となっています「次亜塩素酸水」について、安心してお使いいただけるよう、当社販売のアクアサニターについてご説明申し上げます。

① アクアサニターの生成方法と成分について

アクアサニターは、水道水と薄い塩酸を原料として、電気分解により生成しています。この生成方法〈※1〉は、厚生労働省が認可した製法です。

※1 薄い塩酸を水道水で薄め電気分解して除菌成分「次亜塩素酸」を生成します。PHと有効塩素濃度が厳しく管理されています。

その生成水をアルミ袋などに充填したもの（雑貨扱い）がアクアサニターです。

② 安全性や有効性について

1. 万が一、口にしたり皮膚や目への安全性は、(一財)日本食品分析センターにて確認しています。

<https://shop.torishige.co.jp/pdf/torishige05e.pdf>

2. 霧化器を使用した空間噴霧による除菌試験を行い、効果を確認しています。

<https://shop.torishige.co.jp/pdf/torishige04d.pdf>

3. 微生物に対する殺菌効果試験を行い、効果を確認しています。

<https://shop.torishige.co.jp/pdf/torishige01a.pdf>

4. ウィルス不活化試験を行い、効果を確認しています。

<https://shop.torishige.co.jp/pdf/torishige02b.pdf>

5. ラットに対する暴露試験（吸引毒性）において微酸性電解水ミスト（霧状）使用時の安全性が確認されています。[佐々木健ほか：応用薬理，76,117-122(2009)]

アクアサニターは、ウィルスや細菌などに触れることで、それらの組織を分解無効力化してしまいます。同時にアクアサニターも分解して水に戻ってしまい、残留成分がほとんど残りません。

この特性は逆に言うと、光や空気、汚れなどにも反応してしまうので、遮光性の入れ物に充填してあります。この理由から10Lタイプは使用期限（未開封）を製造日から**1年以内**、スプレーボトルに詰替え後は**1か月以内**でご使用くださいとお伝えしています。

③ 「次亜塩素酸水」の新型コロナウイルスへの効果が認められないことと、人体への噴霧の厳禁との話について

「新型コロナウイルスへの効果が認められない」のではなく、第4回委員会で「有効性は判断できないため、引き続き評価を進める」とありますので、当社としてはNITEの評価結果を待ちたいと思います。

また、噴霧については、厚生労働省からの注意として挙げられている、次亜塩素酸ナトリウム液の噴霧との混同や誤解がないように、引き続き努めて参りたいと思います。

なお、アクアサニターを次亜塩素酸対応の専用霧化器で使用する場合は、必ずアクアサニターのみをご使用ください。

ご不明な点がございましたら、鳥繁産業のホームページから「問い合わせメール」を頂くか、お電話にてお問合せ下さい。

以上